ふじえだる

題字:令和3年度 大洲中学校卒業生 佐野 未央奈さん



ヤギの家族(堀之内) 撮影:小長谷 充朗さん

発行:藤枝市議会 編集:市議会広報広聴委員会 TEL 054-643-3552 FAX 054-646-2030 藤枝市岡出山1-11-1 https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/ 市ホームページよりお入りください

 Vol.

 224

 ふじえだ市議会だより

令和4年11月5日

算特別

9月の定例月議会では、14日、15日、16日、20日の4日間で決算特別委員会を開催し、 令和3年度一般会計歳入歳出決算を審査しました。ここでは主な質疑の内容をお知らせします。

認第1号

令和3年度藤枝市一般会計歳入歳出決算の認定について

けるように取り組んでいく。 行ってみたいと思っていただ



市長へ令和3年度決算の「事業評価書」 市長から来年度の 施策に反映していきたいとの前向きな回答がありました。 ※同時に常任委員会から「提言書」の提出も行いました。



事業評価書

の後の活躍の場について伺う。

「環境フェスタ」や、「も

費について、「エコマイスタ

エコマイスター育成事業

ーとして認定された方の、

¥

た。 ターの方に参加していただい のイベントへの協力のほか、 事業においても、エコマイス を対象とした、環境人材育成 放課後児童クラブの子供たち ったいない市民の集い」など

的に推進し

あつまれどうぶつの森を活用 の効果があったと考える。 000人の訪問があり、 この事業の成果を伺う。 したバーチャル観光について 2つの島に対して延べ5 観光情報発信事業費の 一定 いて、 になった。当然、 令和3年度から一斉に、どの学年、 の総合的評価を伺う。 問 コロナ禍ということが契機となり 学校ICT環境推進事業費につ GIGAスクール構想において

問

問

研修や、 スキルに多少の差はあるが 級もタブレットを使うよう る情報共有の結果、 に格差は生じていない。 共通サーバーによ 教員の 全体的

後はゲームの中で訪れていた

だいた方に、実際に藤枝市に



て、 が、いかがか伺う。 の「子育てファミリー移住定 進事業費」と「子育て支援事 語として活用すべきと考える 住促進事業」などを連携させ 業費」及び、都市建設部所管 「子育てするなら藤枝」 を標 「子育てするなら藤枝推 子育て支援事業費につい

学

に、 局の施策を位置づけ、 建設部所管事業を含めた各部 いく。また、現在、本市では「子 を踏まえ、二元化を検討して 3期計画策定時の事業見直 各部局が関わりを持ち、総合 第2期計画においても、 育て支援施策を推進しており 育てするなら藤枝」を標語 に掲げ、様々な、子ども・子 取り組んでいる。今後も 令和7年度開始となる第 全庁的 都市

型コロナ対策や支援について、 総合的な評価を伺う。 令和3年度に実施した新

にあたっては、企業訪問やア を活用したキャッシュレスポイ 喚起策として、GoToイー を対象とした奨励金や、消費 用があった。さらに、飲食店 や、利子補給による資金繰り 業早期再開のための消毒支援 な手段を講じて多くの市内事 業の業況を把握しながら様々 ンケート調査により、市内企 ント還元事業を行った。 実施 トキャンペーン、PayPav たる給付金事業をはじめ、事 支援などを実施し、多くの利 中小企業等への2度にわ

て支援でき 継続につい 業者の事業

討状況について伺う。 まな方法が考えられるが、検 前投票所の増設など、さまざ 投票率向上のため、

行っていく。 代への選挙啓発など、投票率 境の改善と併せ、特に若い世 治への関心の低下」「若者の あり、主な要因として、「政 率の低下は全国的な課題で の活用を検討していく。投票 いるため、設備の整った地区 利用される有権者も増加して 向上のための取組を積極的に かりと検証した上で、投票環 本市においても、現状をしっ 選挙離れ」が挙げられている 交流センターなどの公共施設 期日前投票については、

認第8号

令和3年度藤枝市病院事業会計決算の認定について 況について伺う。 と、事業会計における反映状 手術を開始したが、その実績

ダヴィンチの導入による

大変だったと聞いているが、

コロナ禍、現場が非常に

ナウイルス感染症の影響で辞 看護師の確保について、コロ

うになった。 も、若手の医師が、藤枝市立 になった。そして、なにより に収入として入ってくるよう ら保険請求が開始され、 すことで保険適用ができると じめた。半年で10症例をこな がんの症例から取り組みをは ということで多く来られるよ 新しい技術を身につけられる 総合病院に来ると新しい医学 は8件の実績。本年度5月か いうことで、令和3年度中に 令和3年度から、前立腺 、実際



ばならないという使命感を持 って従事する看護師に感謝し ナの時だからこそ働かなけれ る看護師はいなかった。コロ ったが、コロナを理由に辞め めた人はいたか伺う。 精神的な疲弊は実際にあ



決算特別委員会のようす

9月定例月議会・10月臨時議会で審議された議案

◆出席した全議員が認めた議案◆

議案番号	議案名
認第1号	令和3年度藤枝市一般会計歳入歳出決算の認定について
認第2号	令和3年度藤枝市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認第3号	令和3年度藤枝市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
認第4号	令和3年度藤枝市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認第5号	令和3年度藤枝市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
認第6号	令和3年度藤枝市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
認第7号	令和3年度藤枝市内陸フロンティア事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認第8号	令和3年度藤枝市病院事業会計決算の認定について
認第9号	令和3年度藤枝市水道事業会計決算の認定について
認第10号	令和3年度藤枝市下水道事業会計決算の認定について
第54号議案	令和4年度藤枝市一般会計補正予算(第4号)
第55号議案	令和4年度藤枝市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
第56号議案	令和4年度藤枝市介護保険特別会計補正予算(第1号)
第57号議案	藤枝市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
第58号議案	建設工事請負契約の締結について(藤枝市庁舎西館空調設備改修工事)
第59号議案	市道路線の認定について
第60号議案	令和4年度藤枝市一般会計補正予算(第5号)
第61号議案	公平委員会委員の選任について
第62号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任について
第63号議案	教育委員会委員の任命について
発議案第3号	北朝鮮の弾道ミサイル発射を非難する決議

人 事 案 件

次の人事案件について、本議会は、同意しました。

◆第61号議案 公平委員会委員

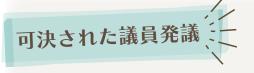
詰坂 一代さん(新南新屋)

◆第62号議案 固定資産評価審査委員会委員

杉本 直人さん(田沼三)

◆第63号議案 教育委員会委員

永田 恵実子さん(上青島)





10月臨時議会において、議員提出による発議案1件が提出され、原案のとおり可決しましたのでお知らせします。

概略

◆発議案第3号

北朝鮮の弾道ミサイル発射を非難する決議





常低委員会審査レポート

ピックアップ!



X

第54号議案

令和4年度 藤枝市一般会計補正予算(第4号)

防犯協会負担金 200万円

県警の「さくらセーフティ作戦」と連動し、防犯用通話録音装置のお試し利用や、特殊詐欺対策電話サービス導入に対する助成など、特殊詐欺撲滅を促進するためのものであり、犯罪から市民を守るために必要な経費と判断し、委員会としても可決すべきものと決定しました。







改装した藤美園のロビー

健康福祉教育委員会

認第1号

「令和3年度藤枝市一般会計歳入歳出決算」 老人福祉センター整備事業費



老朽化した、老人福祉センター「藤美園」を大規模改修し、 外壁など明るく暖かな雰囲気の建物になりました。内装は、トイレの洋式化、大広間の洋室化などのほか、照明のLED化や 空調機器を更新し、省エネルギー化にも配慮していることか ら、委員会としても認定すべきものと判断しました。

建設経済環境委員会

第54号議案 令和4年度藤枝市一般会計補正予算(第4号)

本会議可決



~プラスチック使用製品廃棄物循環促進事業費~ 1.560万円 _■

プラスチックの再資源化と燃やすごみの減量化を図るため、新たにプラスチック製品の分別収集を実施するものです。

効率的で持続可能な資源循環を可能とするために必要であ り、委員会では可決すべきものと決定しました。







日本共産党

通春 議員 石井



河川の草刈りは行政の責任の下で

- 器 4月市議選の公約から2点質問する。大石信生前議員の尽力により、自治会町内会 への草刈り交付金が900万から2,000万に増額されたが、重労働の草刈りを実施す るのは住民に変わりがない。交付金で草刈り業者に発注出来る事を周知しているか。
- 曾 草刈りを委託する事が可能であることを紹介していく。
- そもそも高齢化などで草刈りを実施できない場所もある。交付金の増額では解決できない。行政の責任 で実施をすべき。
- 委託している場所や実施困難な場所は、市による実施に切り替える事が可能であることも併せて周知する。
- 高る町内会の回覧文書では、草刈りを「全世帯参加」と前置きし、各組ごとに担当場所を振り分けて朝 礼を行い組長リードの元で実施するとある。事実上の強制であり、必ずしも参加できる人ばかりではない。
- ❷ 自治会、町内会と河川管理者である市、県で立ち上げた「藤枝市河川環境保全対策協議会」で、若い 人など、新たな組織による実施なども併せて協議をする。

藤枝市に「児童館」を

| ・ 選挙期間中、高洲南小学校区で行った児童館建設を求める署名には短期間な がら606筆の賛同を頂いた。名古屋から自然を求めて藤枝に来たが、かえっ て遊び場が少なくて驚いたという若い母親の声なども伺った。児童館は、小 学生が親の同伴なく子どもだけで過ごせる「居場所」であり、島田や焼津に

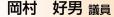


ありながら子育てを標榜する本市にまだ存在しない。学童保育は、ここ2年70名以上の待機児が発生してい るが、その解消にも有効なはずであり、公民館機能との併設も可能など児童福祉法における制度も柔軟である。

■ 署名やスマイルホールなど小学生の利用の増加傾向などからニーズがある事を認識している。児童 館機能を有する施設の必要性が高まっており、併設する地区交流センターの図書室や会議室等の有 効活用など、本市独自の児童館機能の整備を検討していく。



藤のまち未来





将来に向けた やが、 藤枝総合運動公園の充実について

【宿泊機能と屋内運動場の新設を!】

- | | 総合運動公園周辺の、「スポーツ交流拠点」づくりに向けた、更なる機能強化の 充実と拡大策について伺う。
- 国内外からの、多様なスポーツ選手が訪れ合宿を行い、市民と交流できる宿泊

機能や、多目的室内スペース等の拡充を 図ります。

- | この総合運動公園周辺事業の計画と、事業手法について伺う。
- ❷ 早期の事業化を目指し、具体的には今後構想をまとめ、 2025年には完成させていきたい。手法としては、公園整備 への民間活力の導入制度を効果的に活用していく。
- | | | 現状の交流人口の拡大や、宿泊者を伸ばす施策を伺う。
- ❷ 現状のコンベンション等、実施事業費補助金を拡大し、合宿 等に加えプロスポーツの観戦も対象にし、助成額も拡大して ()<0



運動公園を上空から撮影したもの



絶景ポイントの清水山給水塔周辺から 志太地区の景観

- | | 蓮華寺池公園~清水山を花回廊で結ぶ、散策コースの整備促 進を伺う。
- ❷ 絶景ポイントである清水山給水塔周辺を中心に、ハイカーの 満足度を上げるよう、整備を図っていく。
- いて伺う。
- スポーツ交流の促進に向け、民間活力の導入による運動公園 **(2)** の機能拡大に併せ、土地利用を市として提案をしていく。

藤のまち未来

増田 克彦 議員



本市における 地球温暖化対策の取組について

- 第2次藤枝市環境基本計画(後期計画)におけるCO2排出量に関する各セグメントの目標達成率を伺う。
- ①公共施設:71.9% ②市内事業者:99.4% ③市民(家庭):94.5% ④交通・運輸:96.0%。市全体では91.2%。
- | 古一本市におけるCO2低減に関する2030年目標(対2013年比46%減)に対するロードマップはどのようか伺う。
- ③ 環境基本計画第5章に地球温暖化対策地方公共団体実行計画を位置付け、削減目標、達成に向けた市民、事業者、行政の役割に応じた具体の取組を示し進めている。
- 問 地球温暖化対策推進法の改正を受けて、国が補助するとして募った「脱炭素先行地域」 に静岡市がエントリーし、詳細な計画を発表している。これについての所感を伺う。
- (全) 実現には市だけでなく事業者の大きな協力が必要で、静岡市はこれから開発していく地域を適用することができた。脱炭素先行地域については、まちづくりへ大きな影響を与えることから、実行計画を進めるにあたっては、総合計画や都市計画マスタープランなどの関連計画と十分に整合を図り、事業者や地域住民の理解が得られるよう配慮していかなくてはならない。



カーボン・ニュートラルの実現



藤新会

油井和行議員



ポイ捨てゴミ等 環境問題について

【河川に係わるゴミについて】

巡回指導と併せ「ゴミ拾いアプリ」による取り組みを行うことで効果が期待できる。「ゴミ拾いプラットホーム自

治体版SNSピリカ」に藤枝市も参加し、自分たちが出したゴミを持ち帰るのは当たり前で「それ以外のゴミ拾いをして帰る」楽しみを作り、河川がきれいになれば素晴らしいと思いますが如何でしょうか。

② ご提案のごみ拾いSNS「ピリカ」は、県が「美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会」と連携し、運用を本年7月より開始しています。本市の参加を歓迎するとのことなの



商店街歩道に置かれた空き缶類

で、アプリのダウンロードを推奨し、啓発をしていきたいと考えています。

商店街の活性化、イベントについて

【岡部から各商店街を繋ぐイベント】

- | 「健康アプリ〜あるくら」と連動させ「商店街イベントに出掛けて歩いて健康づくり!」と題して健康診断・軽スポーツ・健康講座等、健康関連ブースと商店街ブースで、商店街振興と健康づくりをマッチさせて楽しさも2倍になると思いますが如何でしょうか?
- ⑤ 市民の健康面や駐車場不足の対策にも「あるくら」を活かして参加する人を増やすことは効果的、庁内健康企画部門と連携し、健康づくりが組込まれた商店街イベント支援について検討を進めていく。

_



藤のまち未来

川島美希子議員



中学校部活動の 地域移行について

【R7年度めどに休日の部活から地域移行へ】

- 問 部活の加入者数と、現状の課題について伺う。
- 本年5月現在の加入者は全体の約68%。廃部、休部、

また近隣学校と合同でサッカー部、野球部、ソフトボール部で活動している学校もある。 水泳部 陸上部 柔道部は全校で廃部 里子バ

水泳部、陸上部、柔道部は全校で廃部、男子バレー部、吹奏楽部も存続している学校は少ない。 生徒の希望に沿った種目が維持できていない。

掛川市は地域クラブ公認制度や部活動指導員をホームページ等で広く募集している。本市でも導入を検討すべきではないか伺う。

- 曾 掛川市の制度も参考にし、広く募集を行うなど 体制づくりを進める
- 問 地域移行によって、どんな効果が考えられるか 伺う。
- 貸 様々あるが、地域に受け皿があれば、演劇・e スポーツ・プログラミングなど新しいジャンル も可能になる、活動日も柔軟に設定できる。
- **造** 生徒、保護者の希望要望に応える環境をどのように整えるのか伺う。
- 曾 生徒、保護者等にアンケートを取って、学校と 団体との調整役にコーディネーターとなる会計 年度職員の任用を検討していく。

ン バス停型乗り合いタクシーの延伸

- 問 更なる路線の充実が望まれるが、今後の展開に ついて伺う。
- 8 R5年4月から時ケ谷地区へ五十海市立総合病院線を延伸する。

藤枝駅広幡線を仮宿、横内、東町地区に延伸し 「誰もが快適に移動できるまち」の実現を目指す。 時ケ谷地区は住宅街ですが、バス停はどこに設置するか何う。

り 地域の皆さんが良くご存じの町内会館と、市営住宅の計4ヵ所。



バス停型乗り合いタクシー



藤のまち未来

平井 登議員



山間地集落に存在する 小規模水道にどう向き合うか

が設置 〈藤枝市上水道事業範囲外の住民運営の水道施設〉 市とし 【小規模水道A】飲料水供給施設(人口100人以下) ような 【小規模水道B】届け出が無い小規模給水施設 【小規模水道C】戸別による表流水・井戸の利用

「小規模水道A」は集落の住民が設置 し、保守・管理等を行っている。市とし てこれまで同施設に対し、どのような 支援・助成をされて来ているのか伺う。

機器の故障など給水不能の場合、給水タンクを設置し応急給水の支援を行った。漏水事故の場合には、 早期復旧に向け漏水発生箇所の特定調査や修理に伴う技術的支援を行った。毎年10施設程度を抽出 し施設に立ち入り指導、助言を行うなど人的、技術的な支援に努めている。

「小規模水道B」に該当する施設の設置数や給水人口等の状況を把握されているか伺う。

毎 本年3月末における給水区域外人□4,604人のうち、本市が把握している人□100人以下の飲料水供給施設の人□が925人のため、差し引き、3,679人が登録されていない利用人□となる。

| 「小規模水道A・B・C」については、水源である山の荒廃と野生鳥獣の増加による水質への不安や、集落から離れた施設の保守管理作業の危険、あるいは温暖化で多発する風水害、水源そのものの枯渇、



小規模水道B:老朽化が著しく漏水の 懸念、管路不明など課題が山積している

地下水位低下等々の課題が山積している。他方で、本市の将来性、 発展性の面、とりわけ山間地域への移住定住を促す事業やSDGsの 観点からも、小規模水道の安全性や安定性の確保について、正面か ら向き合い対策を講じていただきたいが、ご見解を伺う。

● 取水場所の異常、水質汚染、人口や世帯数の減少による修繕費用の 増嵩など課題を多く抱え、運営に苦慮していることは認識している。 これまでも支援を行っているが、小規模水道の在り方という根本的 な課題解決に向け、一歩進んだ新たな助成制度を検討し、小規模水 道利用者の安全で安心な水の確保に努める。

藤 新 会

多田晃議員



本市が目指す 学校部活動の在り方について

間 市内中学校部活動の現状と課題について。

生徒数や 職員数の減少により、やむを得ず廃部や休部となり部活動の種目が減少したり、近隣の学校と合同で活動をしている学校もあるのが現状。 生徒にとっては希望する種目の活動ができず、また人数が少なく大会にも出られないという課題がある。

それぞれの種目に専門性のある教員ばかりが顧問を務めているわけでは無いので、教員にかわる専門の指導者等の確保も課題である。

間 市内部活動の今後の方針について。

⑤ 本市における部活動の地域移行は、まず何よりも、「生徒個々が尊重され、希望する生徒の誰もが参加できること」を念頭に置きながら、「一定以上の水準を満たす専門的な指導が受けられ、充実した活動とすること」を目指し、地域とともに持続できる部活動への転換を図る。

本市では、藤枝アスリートクラブのように、もともと学校の部活動にあった陸上競技が地域に活動の場を移している例があるが、そのような例を参考に、今後、各種大会への参加資格や国等の保護者への経済的援助などの移行支援等の動向に注視しながら、生徒や保護者、地域の皆様に加え、関係団体等の意見を丁寧に伺い、地域の実情も十分に踏まえ、教育部門だけでなく、スポーツ・文化部門など全庁体制で部活動の在り方を検討していく。





藤新会 数崎 正幸議員



コロナ対策について

間 藤枝市独自のコロナ対策について。

- ❷・令和4年1月にコロナウイルス対策課を設置し、ワクチン体制の強化
 - ・18歳から39歳までの発熱などの症状の方に抗原検査キットの配送
 - ・オンライン健康相談アプリ「HELPO」の活用により24時間の相談体制
 - 生後6カ月以上のすべての世代へのインフルエンザワクチン接種の助成
 - · 「藤枝市中小企業等経営支援金」

以上の政策をもっとHP等をわかりやすくし、市民への周知の徹底

「藤枝市ホームページ 新型コロナウイルス情報」 https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/covid19/index.html



クリーンセンターについて

間 整備事業の進捗状況は?

- ★ ・ 来年1月に造成工事、同年11月から建築工事、令和7年1月からはプラント工事に着手し、令和9年1月の稼働予定
 - ・天王町仮宿線の藤枝バイパス広幡インターチェンジから新東名 高速道路藤枝岡部インターチェンジまでの整備
 - ・付帯設備としての「道の駅」は、本年度基本構想づくりに着手



クリーンセンター



無 会 派

池田博議員



あいさつ運動日本一のまち。 藤枝に向けて

- **間** 毎月1日をあいさつDAYにすることと、あいさつ運動月間・週間を設けたらと思うが伺う。
- ⑤ 市全体で、あいさつ運動の機運を高めるうえで有効であるので、関係団体のご意見を伺う中で、市民が率先して、あいさつ運動に取り組める効果的なタイミング

を設定する。

- **間** あいさつ運動の垂れ幕を市庁舎に常時又は、定期的に設置するようにしてはどうかと思うが伺う。
- (章) 市民の皆様の視覚に訴え、意識の醸成を図るうえで、大変有効な啓発手段の一つであり、青少年健全育成推進会議で作製した垂れ幕を活用し、「あいさつDAY」などに合わせた掲示を検討していく。
- **間** あいさつ運動ののぼり旗を以前のように、各町内会に配り、設置のお願いをすることはどうか伺う。
- あいさつ運動を展開する上で、効果的な一つであると考える。そこで、青少年健全育成推進会議などとも連携し、全自治会への配布について検討する。
- **間 あいさつ運動についての標語の募集をしたらと思うが伺う。**
- 夢集の機会を設けること自体が、あいさつの大切さや意義を改めて考える好機であり、様々な場面で活用できるので、効果的な活用やPRを含め、
 募集の時期や手法等を検討する。
- **間** あいさつ運動日本一のまち・藤枝を目指してはどうかと思うが伺う。
- ⑤ 日頃のあいさつを中心とした取り組みこそが、災害時などの助け合いや 犯罪防止にもつながるものと確信している。交通安全運動と一体に「藤 枝市見守り・あいさつ運動」を展開することとし、早速、関係機関と協 議する。あいさつDAYの実施や標語の募集なども行って、市民総ぐる みで気持ちよく元気あふれる「あいさつ運動日本一のまち」を目指す。



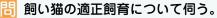
あいさつ運動の垂れ幕



公明党 山本信行議員



地域猫や飼い猫の 適正飼育について



★切な飼い猫を安全に飼育するためには猫を室内で飼うことが大切。これからも猫の適正飼育は飼い主の責任であることを周知しルールを守って住みよい街になるよう啓発を進めていく。



本市の帯状疱疹について

- **間** 本市の帯状疱疹ワクチン接種の状況と考え方について伺う。
- 帯状疱疹の予防には、ワクチン接種が有効であり、先日、志太医師会より、帯状疱疹ワクチンの市からの助成について要望を受けた。

長く続くコロナ禍により、市民が健康不安やストレスを強く感じている今こそ、健康・予防日本一の 真価が問われているので、帯状疱疹ワクチンの助成を検討し、創設 していく。

- **| | 帯状疱疹ワクチンの助成について具体的な実施時期を伺う。**
- 管 帯状疱疹は、医師会からの切なる要望を受け、予防できる方策がワクチン接種であるならば、早急に開始したいと考えている。県内で帯状疱疹ワクチンの助成を行っている市町は無く、本市が先陣を切り、年度内には開始するよう、スピード感をもってすすめていく。

藤のまち未来

鈴木 岳幸 議員



自転車の活用推進について

間 県が設定する、サイクリングのモデルルートに、藤枝市はどのようなコースを提案していくか、伺う。

❷ 県と中部5市2町の協議会により、富士山静岡空港周遊新ルートを設定する予定で、瀬戸谷や朝比奈など中山間地域のコース設定を提案していく。また、宇津ノ

谷峠や旧東海道などの日本遺産がある場所も提案し、藤枝市内を1周するようなコースも提案していきたい。

間 藤枝市内で、自転車関連の大会やイベントを開催できないか。

② 公道レースの場合は、交通への影響も考慮が必要となる。リバティを利用した大会等については、安全性も高いため、島田市や焼津市など近隣市と協議して開催可能かどうか検討していきたい。

問 藤枝市の自転車活用推進計画について、策定する予定はあるか。

自転車は健康増進や観光、地域振興など様々な分野へ展開している。今後、総合的に取り組むため、環境、交通、健康増進などに関わる全庁的な組織を立ち上げ、計画策定に向けて進めていく。



自転車活用推進を!自転車は健康にも環境にも良い乗り物です



藤 新 会

山川 智己議員



デジタル地域通貨について

デジタル地域通貨によるまちづくりの展望について。

② デジタル地域通貨は、地域経済の活性化に加え、地域課題の解決ツールとして利用できる。本市における4K施策と連動したポイントの付与やその利用をはじめ、通貨利用によって発生した経済活動のデータ可視化など、今後もしデジタル地域通貨を取り入れたならば、地域の実情に合致した施策が推進できる。

高齢者の見守りと特殊詐欺被害防止について

高 今後における高齢者の見守りについて。

● 見守りロボットの導入やGPS端末による位置情報の把握など、ICT 技術の更なる活用を検討していく。特にGPS端末については、技術の進歩に応じた機器の選択やアプリも視野に入れ、支援制度の拡充を検討していく。

静岡県警が進めている65歳以上の女性を対象にした特殊詐欺対策「さくらセーフティ作戦」と連携して、特殊詐欺被害防止機能が付いた電話機の設置補助事業を行っていく。この事業では、家電組合のご協力を得て、地域に根付いたまちの電器屋さんによる設置サポートも行っていく。



さくらセーフティ



藤新会 小林 和彦議員



古宅医療・介護の連携の現状と考え方について。

つけ医とも日々連携を図りながら、要介護者と 家族が望む生活を支えている。

引 介護保険で受けられる在宅サービスについて。

在宅で受けられる介護サービスには「訪問系」と「通所系」があり、訪問系では、ヘルパーが身体介護や生活援助を行なう訪問介護と看護師等が療養を支援する訪問看護、理学療法士等による訪問リハビリなどがある。通所系のサービ

高齢者の在宅介護の 課題について

スとしては通所介護と通所リハビリや短期間の 宿泊を伴うショートステイがあり、訪問・通い・ 泊まりを柔軟に組み合わせたサービスを利用す る事ができる。

間 施設入所へのスムーズな移行について。

在宅介護が難しくなり、施設への入所を検討される場合には、ケアマネジャーや安心すこやかセンター、市窓口で本人や家族からの相談を受け、利用可能な施設を案内しており、低所得者の方については施設における居住費や食費の減額や施設サービス費の本人負担軽減制度が利用できる

藤枝MYFCのJ2昇格に向けて

問 集客やサポーターに関して市として応援できる 点について。

○ 藤枝MYFCに対する応援体制については、ホームタウン6市町が一体となり機運熟成を図っており、今後も情報発信や選手参加による地域貢献事業の機会を提供していく。

市内に天然芝の練習場確保について。

海習場の位置や規模など意向を確認する中で、 必要な支援を検討していきたい。

ようサポートしている。

現在J2に手が届く勢いで大躍進している事は喜ばしい事であり、本市としても、藤枝運動公園サッカー場の照明の改修、大型映像装置、バックスタンド席の大規模な改修を進めており、藤枝MYFCには地域住民の期待に応えて頂くよう、成績はもちろん、サポーターや観客動員の増加を含めた経営基盤の強化や地域活性化の一翼を担うなど、地域と協働したより一層の努力を期待する。



藤新会 植田 裕明議員



じ ウッドショックは国内産木 材の需要増をもたらしてい る。本市の林業の現況はど のようなものか。

お業の活性化に繋げるため、森林環境譲与税を活用し、効果的な森林整備を積極的に進め、木材生産が可能な森林へと誘導してゆく。併せて、公共建築物等における木材利用の促進を図り、森林資源の健全な循環利用に向けた取組を進めてゆく。

間 CLT(直交集成材)に対する当局の考え。

😝 CLTは、流通面や割高なコストなど、課題は

公共施設の建築を市内産の 木材やCLTを活用してはどうか

あるが、施工性の良さや、従来の建築木材以上 の強度や高断熱性等の多機能性を持ち合わせた 新たな木造建築素材で、店舗や事務所などの非 住宅や中高層建築物での新たな木質構造材料と して注目されている。

国では昨年度にCLTの更なる利用拡大に向けて令和7年度までの新たなロードマップを策定し、普及に向けた国の支援制度の整備が進められているため、公共建築物等について、国の支援制度や森林環境譲与税の活用も視野に、CLT等の技術を利用した木造化・木質化の検討を進めてゆく。

鉄道150周年「新幹線を生んだまち藤枝」をより活かしては

| 藤枝駅南北自由通路を活用し、こだま高速度試験の写真を掲示してどうか。

⑤ 日本が世界に誇る安全・快速の新幹線開発の主要舞台として、本市の名が歴史上に刻まれたことは、大変誇らしく、貴重な歴史文化資源として活用し、また次代に引き継いでいかなければならない。藤枝駅南北自由通路に写真を掲げるという提案は、多くの人が行き交う藤枝駅という場所柄的にも、よりプロモーション効果があると考える。

特急こだま高速度試験の歴史と、軽便「静岡鉄道駿遠線」とともに、本市が全国に誇る鉄道遺産の二本柱と位置づけ、後世へと受け継いでいくために、案内板や模型の設置など、藤枝駅南北自由通路を活用したさまざまな周知の方法を、今後検討してゆく。



発言議員本人からの寄稿によるものです。)

藤のまち未来

八木 議員



水問題の理解はどの程度深まっ たのかについて。

❷ この問題については議員の皆様 と一緒に考えていきたい。大 井川の表流水や伏流水さらに地

下水は水道水をはじめ農業用水や工業用水などに活 用されており大井川流域の我々藤枝市を含む市町 にとって命の水である。国の有識者会議は、JR 東海の説明に対して県や流域市町、利水関係者等 の納得が得られない状況が続いたことから、JR 東海への具体的な助言・指導を目的に開催された。 中間報告では、工事期間中も含めて湧水全量を戻す ことで中下流域の河川流量が維持されることや、推 計値は確定的なものではなくリスクへの対応や適切 なモニタリングが必要であること等が科学的・工学 的に確認され、この点において、水資源問題の理解 が深まった。

また、JR東海に対して、「地域の方々との双方向 のコミュニケーションを十分に行うなど、水資源に 関する地域の不安や懸念が払拭されるよう、真摯な 対応を継続すべき」と示され、流域住民の理解が必 要と、引き続き、県や流域市町、利水関係者等と連 携しJR東海へ要請していく。

| トンネル湧水全量を大井川に戻す具体策とJR東海 の示したA案、釜場を作ってのポンプアップ、B案、

続・リニア南アルプストンネル工事に伴っ 藤枝市の水資源への影響について

田代ダム取水抑制案についてそれぞれ、我々流域住 民はどのように受け止めればよいか、市長に伺う。

具体策は、事業主体であるJR東海が、その責務に おいて検討すべきものと考えており、本年4月26 日の県「地質構造・水資源専門部会」において、J R東海からA案、B案が示された。

A案、JR東海の試算では、工事期間中の10か月 間は水が戻せず、最大で1年9か月かけて水を戻す ことになり、水温や水質についても課題になる。 B案、渇水期の河川流量やダムの取水量など必要な データがJR東海から示されておらず、水利権等の 法令上の懸念も払拭されていない。

また、8月10日に行われた知事と流域市町の意見交 換では、私から、「もう少し頻繁に意見交換する機 会を設け、知事と流域首長の意思疎通を図りたい」 と提案したところ、快く了承され、今後、県専門部 会の委員の方も含め、継続的に対話し、相互の理解 促進を図っていく。

これらの機会を通じて、 県や流域市町、利水関 係者等で連携し、リニ ア整備事業と両立する 水資源の確保、環境保 全の実現に向けて取り 組んでいく。



二軒小屋付近の滝



日本共産党

さとうまりこ 議員



- **造** 地産地消を進めるために、 人材育成・職員配置や食材 費の補助、生産者支援が必 要ではないか。
- 研修や視察を行いながら、

地産地消、有機食材推進を 学校給食に推進するために

課題を整理して対応を検討する。関係各課と連 携していく。

- 有機栽培のお米の試験提供はできないか。
- 有機茶を今年度中に提供する。米についても関 係者と相談し良い方向にもっていきたい。

子どもたちの荷物が重すぎる、登下校の負担改善を

- **| | 置き勉・教材の分散持ち帰りなど工夫はされ** ている。しかし、さとう実施のアンケートに は、半数以上から「荷物が重いことで、痛み がある・学校に行くのが嫌だ」という回答が 寄せられた。中学生も部活の荷物が加わるこ とでさらに苛酷な状況。改めて調査が必要で はないか。
- アンケートで実態を把握する。継続してアン ケートを行い、変化を見ていく。
- **間** ランドセルは指定ではない事の周知を。
- 脅 入学説明会や学校だよりで知らせる。
- | 高水機の設置や、学用品の学校備品化で荷物 を軽くできないか。
- 給水機の設置は難しい。給食のお茶の利用な どを呼びかける。教材の所有は個人か学校か

- 定期的にチェックし、必要なら ば見直す。使い方や目的を周知 しながら保護者にも意見を聞く場を作る。
- ち帰りではなく配慮が必要では。
- 會 各学校で工夫や配慮をするように周知していく。
- **|| || 対応がされていても、まだまだ重いという実態** がある。重たい荷物は子どもに害を及ぼす。荷 物の重さに基準をつくり、重たい場合は学校に 相談していくように保護者に呼びかけが必要で はないか。
- ❷ 一刻も早く何とかしたい気持ちは同じだが、基 準となると難しい。更なる軽量化の工夫に力を 注いでいきたい。アイデアを出して頑張ってい きたい。

藤 新 会 大石 心平議員



医療相談アプリ HELPOについて

現時点でのHELPOの利用者数について伺う。

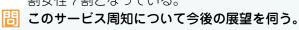
9月5日現在の累計登録者は1453人である。

HELPO利用者層の年齢・性別を伺う。

❷ 子育て世代の30歳代の利用者が約半数と最も多く、続いて

20歳代と若い世代が中心ではあるが70歳代の登録もある。男女内訳は男性3 割女性7割となっている。





脅 若い方から高齢者まであらゆる世代をターゲット層として周知 し、本市の強みであるデジタル活用により24時間365日切 れ目なく相談に対応できるHELPOを有効に活用すると共に志 太医師会ともしっかり連携しさらなる「健康・予防日本一のま ち」を目指していく。



オンライン診療は非対面で感染の予防や通院の負担の軽減や診 療の効率化等メリットがある反面、触診視診や検査をその場で 行えない等課題は多く医師会の中には否定的な意見もある。 また現時点で登録者がオンライン診療を受けた実績はまだない。 しかしながら少子高齢化による人口減少や中山間地域への医療 提供体制確保などより良い診療のあり方について研究をしてい <。



HELPO

~広報広聴委員会活動報告~

広報広聴委員会では、児童・生徒を対象に、議会や選挙の説明、グループワークを 通じて政治に関心を持ってもらえるよう、主権者教育にも取り組んでいます。



7月7日、7月11日 藤枝小学校社会科見学



7月4日 静岡産業大学冠講座

議会は藤枝市議会 ホームページでも ご覧いただけます

藤枝市議会ホームページでは、本会議のライブ中継と録画放映を行っています。市民 生活に直結した重要な問題の審議をぜひご 覧ください。





【問い合わせ】議会事務局 ☆643-3552

11月定例月議会

11月定例月議会は、11月21日から12月15日までの 25日間で開かれる予定です。

11月21日 本会議1日目(☆)議案上程等

30日 本会議2日目(☆)一般質問

12月1日 本会議3日目(☆)一般質問

2日 本会議4日目(☆)一般質問・議案質疑等

5日 現地審査

6日 常任委員会

7日 常任委員会

15日 本会議5日目

・採決等(☆)

☆藤枝市議会ホームページでも ご覧いただけます。



※新型コロナウイルス感染症対策のため本会議場での傍聴 の人数制限を行う場合がありますのでご了承願います。 詳しくはホームページをご覧ください。



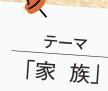
応募写真コーナー



カルガモの親子(市内水田) 撮影:西谷 隆さん



夏の音色 (岡部、玉露の里) 撮影:寺田 清さん (撮影は妻)





夏の終わりに家族「カブオ」が増えました(小石川町) 撮影:浅野 直美さん

路行】藤枝市議会(藤枝市岡出山一丁目11番 1643·3552 FAX054·646·2030 gikai@city.fujieda.shizuoka.jp

表紙の写真・イラスト等募集!

テーマ「パワースポット」

市議会では、年4回(6月・8月・11月・2月)ふじえだ市議会だよりを発行しています。 開かれた議会を目指し、より市民に親しまれる「ふじえだ市議会だより」にするため、表紙 の写真を募集します。

●募集する写真・イラスト等

- 写真の場合…市内で撮影された人物・四季折々の風 景・まつり・学校行事・地域行事等の各種イベント の写真
- イラストの場合…市内在住、通勤、通学の方が作成 したイラスト等

●応募方法

住所・氏名(フリガナ)・電話番号・写真の場合(撮影 場所・撮影日時・タイトルを記入の上)、議会事務局へ メール、もしくは郵送・持参してください。

※あなたにとってのパワースポットである理由を添え てください。

●応募上の条件

- 写真の場合…市内で撮影されたもの。
- イラストの場合…市内在住、通勤、通学の方が作成 したイラスト等
- 被写体が人物の場合又は個人の所有物である場合 は、必ず被写体ご本人(未成年者の場合は保護者) 又は、所有者の承諾を得てください。
- 採用作品の著作権は、市議会に帰属するものとします。
- ご応募いただいた写真は原則返却いたしませんの で、予めご了承ください。

でありました。

存在となる大切さを感じた瞬間 市民のみなさんにとって身近な ねえ。」と、声をかけられました。 見たよ。身近な人が出てれば見る

●選考方法

市議会広報広聴委員会で決定し、掲載します。

●応募の締め切り

2月5日号の締切

⇒令和 4 年 **11**月**30**日 (水)

※詳細については、藤枝市議会ホームページをご 覧いただくか、議会事務局へお問い合わせくだ

お問い合わせ

藤枝市議会事務局(市議会広報広聴委員会)

所:〒426-8722 藤枝市岡出山1-11-1

話:054-643-3552

て、見る側であった市議会だより

を作る側となりました。

委員会では、どうすれば皆さん

交わされています。そういったお に見ていただけるか毎回議論が

あなたが載っていたからお便り

久しぶりに会った友人から、

メール: gikai@city.fujieda.shizuoka.jp





り組んでまいります 広報広聴委員 さとうまりこ

励むとともに、公聴についても取 があります。他の委員のみなさん とご一緒によりよい紙面作りに て、コロナ禍においての広聴活動 もう一つの委員会の課題とし

がら筆を執っています。北朝鮮の 請による臨時議会が開催される 歴史的円安のニュースを聞きな など、議会にも動きがおきていま ミサイル発射を受けて、議員の要 このたびは広報公聴委員とし 台風15号被害の激甚災害指定:

集 後 記

